

令和7年度 11月号



ふようだより

台東区立富士幼稚園
園長 足立 祐子
台東区浅草 4-48-18
電話 3874-2460
fuji-yo@city.taito.tokyo.jp



応援、ありがとうございました！

園長 足立 祐子

日増しに日没の時刻が早まり、秋の深まりを感じる季節となりました。

先月行いました幼稚園の運動会では、一人一人の幼児がいきいきと各種目に取り組み、とても楽しいひと時となりました。開催のために、たくさんの保護者の方々や、小学校の校長先生、副校長先生、そしてボランティアの皆様にご協力をいただきましたこと、改めまして感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

当日は気温も高く心配でしたが、たくさんの御来賓の皆様にも応援していただきました。その中で、「年長さんの人数が少なくても、大勢いるように見えますね！」「一人一人の意欲が感じられるよ」「3、4歳児が、のびのびと楽しそうに動いていて、微笑ましいですね」などという、ご感想をいただきました。大変嬉しい言葉です。運動会に向かう取り組みでは、実は運動面ばかりではないたくさんの学びが詰まっています。

3歳の雪組は初めての運動会でしたが、自分の順番まで待つ、たくさんの人が見守る中で自分らしく動く、先生と一緒に動いてみる。大きい組の姿を見て応援する。それこそが大きな経験値になります。来年以降の「運動会に向かう気持ち」の基礎になるでしょう。

4歳児の花組は、確実に昨年度とは違いましたね。なんだかよくわからず、「これが運動会なの？」という昨年でしたが、今年は、「花組みんなで頑張ろう！！」という声も聞かれました。チャレンジ種目では様々な運動遊具を使って思い切り動く体験を積み重ねてきましたので、ご家族の皆さんに見ていただき、たくさん応援していただき嬉しかったと思います。リズムでも自分の場所を確認しながら、音楽を感じて動くことを楽しんでいただきたいと思います。

5歳児の月組は、「さすがに年長さん！」というほど自覚をもって、自分の担当の仕事にも、応援団や競技、リズムなどにも意欲的に取り組んでいました。「少し緊張したけれど頑張った」「できなかったことが、できるようになってきた」「みんなで力を合わせてできた」というような自己評価もできていました。このように、「運動会」という名前ですが、単に運動だけではない総合的な学びができる貴重な機会なのです。先生たちは、保育の充実の中で育まれている姿を、保護者の方に見ていただけるよう工夫をしてきました。

感想では園へのたくさんの応援と感謝の言葉をいただきました。それを、また、これからの力にして頑張ってまいります。

